



一文をよせて

秋庭鐵之

貴方のお手紙を拜見しました。

非常に貴重なご意見だと思えますが、それについて私も私なりに意見も持つてをりますので、ご返事を書いてみたいと思えます。

さて、例の映畫の「鮭」ですが、これはご承知のように六月に完成し、山形縣で全國河川湖沼増殖研究會に封切りまして以來、札幌では二館で試寫會をし、直ちに全道を巡回した譯です。その間いろ／＼な反響を呼んでをりますが概して好評で、特に専門家からの評判は思い外良いようです。

貴方はこの映畫で畫面が暗いと云つてをりますが、貴方の方で使われたのは一六ミリでこれは三五ミリに比較して効果は落ちます。それにその時の機械、やる場所等によつて随分違いますので、その邊ご再考願いたいと思えます。過日、札幌のニュース劇場で一週間上映しましたが、一番心配していたのにもかゝらず

他のニュース映畫に比較して殆んど遜色がありませんでした。私は矢張り現在では素晴らしい作品だつたと思つてをります。

貴方は非常に重要なことを申されました。こひ映畫を大衆に押しつけては不可ないということですが、非常にごもつともです。只考え違えをしている點がありわしないかと懸念されるのですが。

というのは「この映畫の製作費を、兎も角大衆に見せることによる大衆の啓蒙度——直接この映畫から何割かの密漁をなくするといふようなこと——とはかりかけてやることは期待し過ぎてゐる。實際にこの映畫から啓蒙され、直接事業に積極的になるのは極く少數の人でしかない。」といわれていることについてです。私は直接密漁が減る動機をこの映畫が作るとは思いません。勿論望ましいことですがそれは望みうすです。このはかりはかける方が無理です。貴方が云うよ

うに積極的に啓蒙される人は一人もないかも知れませんが、それでも結構です。

私はこう考えます。人に見せるもの、聞かせるものどんな活動方法をとったところでそれが行われたことよつてその効果は知らず／＼のうちにあがつて行くものだと思います。人間の心理的な効果、印象づけられること、先づ大切なことであり、その印象がその人の経験上の判断をどの様に形ちづくつて行くかは少くとも映畫の上映している當座から期待するには無理があります。ましてこの映畫は左程感激性をもつたものではないのですから。

本州を旅行すると桐の木が方々に見受けられます。本道に比べて複雑な山水の中に大柄な一葉々々を空に浮かべている風景はゆつたりとした風物の一つではあるが、學生の頃、田舎でその桐の木は自分の子供達にたんすの一さをが作つてやれるという思いやりから植えるという話を聞いて、先祖代々の家の傳統にしたり切つているそうした人達の強い愛情にうたれたことがある。私か山歩きをしながら木に傷をつけなくなつたり、幼木を特にいたわりの目で見える様になつたのはそのことがあつてからだつた。それ以前からいわゆる治山治水の要を小學校の理科なんかで學んでいながらも

左程氣をつけていなかつたのに、些か妙なことだが、その話を聞いた時の私の受け取る態勢が出来ていたからであらうし、その場の雰囲気を受け取り易かつたのもあらう。然しそれ程感激した譯ではない。むしろ常識的な納得の仕方だつた。

「鮭」を見る人達もこれと似た經驗を持つ人がいるだらうと思う。生物が生長するものであり、小さい仔を大切に飼えば大きくなつて行くことは幼児でも知っている。鮭の生きている状態を見たことのない人達はあの大きくて、きれいな魚が——こうした要素はそれ丈で既に充分人間の心理的な興奮を誘う——せむらぎをのぼつて雌雄一夫一婦で産卵し、犠牲的な美しさをもつてその子供達を故郷の川に迎える姿を非常に意外な氣持で興味をひかれることであらう。そして又、毎年川にそれ等を眺めている人達は見た目と違つて鮮やかに描寫される系統づけられた生態に今更らながら認識を深めるであらう。

パンフレットやポスターにはそうした効果は期待出来ません。それは一幅の繪であり、視覚を、それに注意を向けさせる丈のものであつて、美しさを追うことも筋を印象づけることも出来ないわけです。修學旅行の時、煙つている温泉場で地球の生成や火山の變化の

話を聞くのと教室でその話にふれるのとの違いを私達は理解してします。だが又その道の専門家は道邊の雜草に目をとめたり、山道で小鳥の聲に耳をかたむけたりはしますが、普通の人達は決してそんなことはないでせう。私達のそれは名畫や名演説に頼るのではなくて極く一般の人達の中からの意見を期待しているのです。

私が桐の木に動かされた効果を映畫は映畫の特質から多くの人が心ず得ていること、思います。

このことは又貴方が云はれている。

「一度の映畫により、一枚の廣告によつて啓蒙宣傳がこと足りるとの考えは慎しまなければならぬ。獲れるものを獲らないとする努力は並大底では出来ない。

繰返し繰返し宣傳してこそ初めて効果が收められる」

というご意見はまことにこもつともです。こうしたことの方が本質的なものだと貴方も思はれている様ですが私も同意見です。その意味でこの映畫が全部であるかの様な印象を與えているとすればご了承頂きたいと思ひます。

又貴方は無料公開することに特に注意をそゝがれて

いたようです。そして

「何故魚族を保護しなければならぬかをテーマに今後作品を作る」

ことをのべられてをりますが、現在の狀勢ではこうした包括的なテーマを持つて作ることは非常に困難だと思ひますし、若し作るとすれば無料公開では出来なくなるでせう。いい作品はいいものなりに料金を支拂うことは少しも可笑しくはないので、官廳たりとは云え立派な作品はむしろ全國民が維持する建前から料金を支拂つてその保存に努めるのが當然でせうし、若し製作費の回收がつけば又別の作品を提供することも出来るでせう。私達は一般大衆の生活の中に作品を作ることに努めなければならぬと思ひますし、その中から事業についての方向が、意見が出て来ることを期待しなければなりません。ともあれ無料ということが第一義でなく充分いいものを作ることが建前で、いいものを有料にすることは決して差支えない、と私は考へます。たゞそのいいものとは商業映畫のそれでないことは勿論です。

そのほか「結果があつけない」とか「密漁を主にし作れ」とかいろ／＼の意見を聞いてをりますが、「パンフレットをもつと多く」という聲もあります。こ

のことについて私はこの映書を紹介するパンフなりチラシなりを作らなかつたことを非常に残念に思つてをります。現在巡回はしてをりますが、現にその感を強めてをりますので近く何か作りたいと考えてをります。

随分粗雑なご返事を書きました。

非常に主観的な意見もあると思ひますので言葉の足りない點が多いと思ひます。で補足的な意味で少し映畫からはなれていわゆる弘報活動ということで私見を書いて見たいと思ひます。

私達はいろんな問題を整理してをりますが孵化事業に含まれる問題は大きなものとして次の三つがあると考へられます。

第一に當場が關係住民の「こだわりのない意見の交換と、行きとよいた選舉をすること」(岩手縣民事部長マツカーテイ氏)によつて完全に運営されてはをらず、むしろ當初の設置自体が非常に指導的な位置に於てははじめられてゐる。このことは現在なを當場に對する道民の認識、孵化することの積極的な意義を不十分なものにしてゐると考へられますし、第二には孵化することの効果に問題を含む場合で、例えば鯨の様子その概然性から裏付けされなければならぬものもあり多分に將來の研究を必要とする場合が多い。

第三には資源保持は漁業調整に困難な問題を含んでゐること、このことは例年行つてゐる日本海沿岸に於ける鯨孵化事業は「噴火灣の小鯨をとらせるな」という輿論を見出している等が例にあげられるが、こうした問題は非常に複雑な漁業調整上の施策を含んでゐる。

こうした基本的な問題から弘報活動を考へると

第一段階 孵化場を知らせること(こういう機關がこういう機構をもつて、こゝにあるということ)

第二段階 仕事の内容を知らせること(どういう仕事を、どういう點で、どういう人達のためにしてゐるかということ)

第三段階 方向づけること(こういう方法が將來の利益になるのだと示すこと)

この過程は勿論劇然と區別されるものではなく重點の置かれ方の相違にはなるが、通常行はれる活動——第二段階を中心とした弘報活動を具對的な形で整理して見ると

1. 孵化場のやつてゐることを知らせること

2. 知らせることがこだわりのない意見を聞くことに進む

3. その意見が次のよく知つて貰うための材料になる

4. 一層完全に知らせることが進められ

5. 仕事の内容に反映し

6. 道民と一体となつた意思の連繋をもつた形になつて行く

と考えられる。

然し弘報活動が漸く緒についたという現在でも「孵化場の内容を知らせること」という方向で包括的な活動は積極的に進められなければならないし、その方法として話すこと、見ること、見せたり聞かせたりすること等があるが、この経過から最も重要なことは、その實施が効果を示すことであり、又非常に困難な事に屬するが、その効果をたしかめること、その出された効果と過程の經驗を企畫の上に集めなすことである。

私はこのことを非常に重要なことと考えてをります。感覺的な魅力、色彩や編集が視覺を利用するもの効果を昂めることは當然と思いますが、然しなをその土地柄、時期は勿論、内容の難易から利用者の希望に到る迄その人達の生活の中からにじみ出す一つの點となる利用物に仕上げることはこの反復からのみ出て來ると考えます。しかもその人達の生活から全然はみ出た盲點を歩く弘報活動を行はないためにもその必要性はうなづかれると思います。こうして私達は機會を

得て話し合うことを望み、その結果を整理することに意を用いなければならぬと思つています。そして語られることが大きな意味をもつて受けとられて行くと考えます。

私は貴方の手紙を心から嬉しく拜見しました。そして今後とも關係ある人達が大きな語られる網の目の中に仕事が進められるようになればよいと思つてをります。

【追記】映畫「鮭」の巡回とともに諸々方々から意見や希望がよせられている。この間約半歳、丁度年末なのでこの間の重なる意見をまとめてみました。およせ頂いた方々には誌上から厚くお禮を申し上げます。と共に、今後ともご連絡をお願いします。

(企畫課 技官)

